■動作モードの説明〔UXシリーズ〕

▶RATIOモード

モータの回転速度に倍率を乗じた値で、速度を設定したり実際の速度を表示することにより、ギヤヘッド出力軸の回転速度の換算や、ベルトコンベアの搬送速度の換算ができます。
RATIOモードはこの倍率を設定するためのモードで、▲および▼キーで選択できます。(表示倍率の選択)

ギヤ減速比の設定数値(ギヤヘッド出力軸の回転速度によって表示する場合)
〈"SET"または"REAL"の表示値=モータの回転速度÷ギヤ減速の設定数値〉

弊社ギヤヘッドの減速比を記憶していますので、▲および▼キーで選択してください。
1.000→3→…100…→202…→1000…→2020

乗算倍率の設定数値(ベルトコンベア)の搬送速度等によって表示する場合
〈"SET"または"REAL"の表示値=モータの回転速度×乗算倍率の設定数値〉

0.005から0.995までの乗算倍率の設定ができますので、▲および▼キーで選択してください。
1.000→0.995→…→0.015→0.010→0.005
(0.005きざみ)

▶SETモード

回転速度を設定するモードで▲および▼キーにより、下記の数値を選択できます。
〔表示倍率1.000の場合〕
10 r/min単位で選択できます。
〈例〉
●電源周波数50 Hz：90→100→110…→1400 r/min
●電源周波数60 Hz：90→100→110…→1400…
1700 r/min
〔表示倍率1.000以外の場合〕
「RATIO」モードでの表示倍率の設定および、ギヤ減速比の設定に基づいて表示されますので、▲および▼キーにより、下記の数値を選択できます。

〈例〉ギヤ減速比の設定数価=3
10÷3 r/min単位選択できます。端数は切り捨てて表示します。
●電源周波数50 Hz：29.9→33.3→36.6…→466.6 r/min
●電源周波数60 Hz：29.9→33.3→36.6…→466.6…
566.6 r/min
〈例〉乗算倍率の設定数値=0.500
10×0.500単位で選択できます。端数は切り捨てて表示します。
●電源周波数50 Hz：45.0→50.0→55.0…→700.0
●電源周波数60 Hz：45.0→50.0→55.0…→700.0…
850.0

〔注〕表示倍率1.000の場合のみ
"MOTER SPEED r/min"を表示します。また1.000を超える場合"r/min"のみを表示し、未満の場合は両者表示しません。

▶REALモード

REALモードは、モータの実際の回転速度を表示倍率を乗じて表示します。
〔表示倍率1.000の場合〕
5 r/min単位で表示します。
〈例〉
0→5…→90→100→110…→1400…→1700 r/min
〔表示倍率1.000以外の場合〕
「RATIO」モードでの表示倍率の設定および、ギヤ減速比の設定に基づいて表示します。

〈例〉ギヤ減速比の設定数値=3
5÷3 r/min単位で、端数は切り捨てて表示します。
0→1.6…→29.9→33.3→36.6…→466.6…→
566.6 r/min
〈例〉乗算倍率の設定数値=0.500
10×0.500単位で、端数は切り捨てて表示します。
0→2.5…→45.0→50.0→55.0…→700.0…→850.0

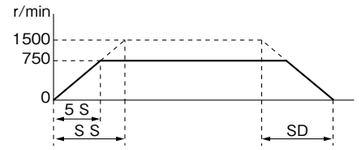
〔注〕表示倍率1.000の場合のみ
"MOTER SPEED r/min"を表示します。また1.000を超える場合"r/min"のみを表示し、未満の場合は両者表示しません。

▶RATIOモード

ソフトスタート時間を設定するモードで、▲および▼キーにより値を選択できます。
0.1秒単位で、最大30秒まで設定できます。
0→0.1→0.2→0.3→0.4…→29.9→30.0秒

▶SD設定モード

ソフトダウン時間を設定するモードで、▲および▼キーにより値を選択できます。
0.1秒単位で、最大30秒まで設定できます。
注)1. ソフトスタート･ダウンとは



ソフトスタート・ダウン時間とは、回転速度が0 r/min～1500 r/minまで変化するのに要する時間です。
〈例〉ソフトスタート時間を10秒に設定すると、"SET"の回転速度が750 r/minのとき

$$10 \times \frac{750\ \text{r/min}}{1500\ \text{r/min}} = 5$$

0 r/minから750 r/minに達する時間は5 secとなります。
"SD"も同様です。
注)2. 負荷の慣性が大きい場合には、実際の回転速度の変化は、設定したソフトスタート･ダウン時間より長くなります。

▶パワーオン状態設定

パワーオン状態切換スイッチにより、電源投入時の運転動作を設定することができます。

(1)"YES"のとき
電源投入時の運転動作は、前回電源を切った状態と同じ動作を再現します。

前回の状態		電源投入時
"RUN"状態	→	起動(約2秒後)
"STOP"状態	→	停止

(2)"NO"のとき
電源投入時の運転動作は、前回電源を切った状態にかかわらず停止します。
再起動するときは、RUN—STOPキーを操作してください。

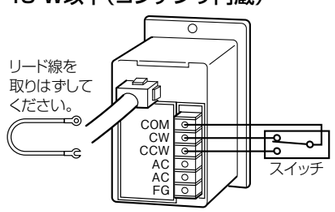
前回の状態		電源投入時
"RUN"状態	→	停止
"STOP"状態	→	停止

■運転方法〔USシリーズ〕

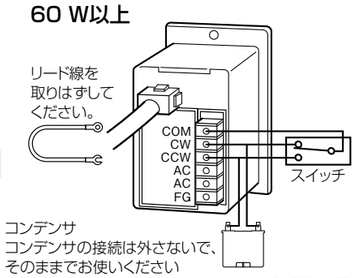
1. 「モータ用コネクタ」を接続します。
2. RUN/STOP スイッチが"STOP"になっていることを確認のうえ電源コードをAC電源に接続します。
3. 電源を投入しますと、「通電表示」が点灯します。
4. RUN/STOPスイッチを"RUN"にすると、モータは回転します。
   RUN/STOPスイッチを中間の状態で止めずに確実に"RUN"または"STOP"側に操作してください。
5. RUN/STOPスイッチを"STOP"にしますとモータが停止します。
   このスイッチは電源の開閉用ではありませんので、長時間ご使用にならない場合は、元電源をお切りください。
6. モータに電動ファンが付いている場合はコントローラに電源を投入すると、電動ファンが回ります。電動ファンを停止させるにはコントローラの元電源をお切りください。

■回転方向の切替〔USシリーズ〕

40 W以下(コンデンサ内蔵)



60 W以上



スイッチ　仕様
●単極双投　ON-OFF-ON
●100 V電源：5 A-200 VAC以上
●200 V電源：3 A-400 VAC以上

モータの出力軸側から見て	
時計方向	"CW""COM"を接続します。
反時計方向	"CCW""COM"を接続します。

●一方向運転
スピードコントローラ裏面の端子台の結線換えにより、回転方向が変ります。端子を"CW""CCW"どちらか一方に接続してください。
〔注〕
ギヤヘッドと組み合せますと、ギヤヘッドの出力軸の回転方向は、減速比により、モータの回転方向と逆になる場合があります。

●正逆運転
"CW""CCW"の端子にスイッチを増設しますと、正逆運転ができます。
〔注〕
モータが停止してから、スイッチを切り換えてください。